



Jupiter Bioscience Limited
(株)ジュピターバイオサイエンスジャパン

2006. 6.26

(株)ジュピターバイオサイエンスジャパン

- 所在地：東京都新宿区
- 資本関係： インドジュピターバイオサイエンス社の100%出資子会社
- 事業： ペプチド合成の受託、ペプチド試薬、カップリング試薬の供給、保護アミノ酸の供給、
- ペプチド系APIの製造受託・自社開発

2005年現在の ジュピターバイオサイエンスリミテッド

■ 所在地: インドハイデラバード市近郊

Jupiter Bioscience Limited

24, Kolhar. IDA

Bidar, Karnakata – 585401

■ 設立: 1985年

■ ムンバイ証券取引所上場

✚ 会長兼社長: Venkat. R. Kalavakolanu

✚ 従業員: 140名

✚ 売上高: 708百万ルピー(約30万ドル)

✚ 製造品目: Peptide; 50%
API; 25%
Finechem; 25%

✚ 子会社:

Sven Genetic Limited.

Jupiter Bioscience Inc.

Jupiter Bioscience Japan Limited.

日本向けのマーケティング

■ 合成ペプチドの受託業務:

Kiloラボ=Svenおよび工業スケール=ジュピターの両プラントにおいて顧客の需要に応じたカスタムマニュファクチュアリングを展開。Emailなどを積極的に利用して、低価格にての供給を実現。なお原料のアミノ酸はすべて非動物由来の原料を利用。

■ 保護アミノ酸:

豊富な商品群活かして、安定供給且つ競争力のある価格にて供給を行う。

■ ペプチド・保護試薬:

自社開発の高品質且つ競争力のある価格にての供給体制を確立。

✚ 光学分割受託業務:

タンパク質、アミノ酸の豊富な取り扱い経験に基づく、自社製造の酵素による、高度な技術力を活かした、光学分割の受託。

✚ 豊富な保護アミノ酸商品群、自社試薬、光学分割技術による、ペプチド系医薬中間体の供給。

✚ cGMP基準の設備によるAPIの受託製造。

(株)ジュピターバイオサイエンスジャパン

- ご用命、ご要望は下記まで;

Jupiterbio@mbr.nifty.com

担当者： 宮崎 幸浩